調査票３（派遣者である教育委員会等用）

国立特別支援教育総合研究所研修派遣に関する事後アンケート調査について

（令和３年度受講分）

**※各問の記述欄は、適宜増減いただいて結構です。**

本調査は、国立特別支援教育総合研究所が実施する障害のある子どもの教育に関する指導者研修について、研修成果の還元方法や内容について伺うもので、研修修了一定期間後に調査をお願いしています。

つきましては、今回は令和３年度に当研究所の研修を受講された貴管下教職員（以下、「受講者」）について調査を実施しますので、ご多用中誠に恐縮ですが、ご協力くださるようお願い申し上げます。

この調査票は、受講者が記入した「調査票１」及び所属長が記入した「調査票２」を参考に、各研修の受講者の指導的役割の実現状況について、派遣者である教育委員会等の担当者がご記入ください。

（連絡担当者）　　　　　　　　　　　　　教育委員会名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属・職名 | 担当者名 | 電話番号 | e-mail |
|  |  |  |  |

（１）貴教育委員会等における本研修の成果の還元方法や内容についてお聞きします。

該当するもの全てに［○］印を付してください。

［　］① 教育委員会における特別支援教育施策の企画・立案・推進のための知見・情報の提供等に関すること

［　］② 地域における教育課題への対応に関すること

［　］③ 教育委員会又は特別支援教育センター等が主催する教員研修の企画・立案のための知見・情報の提供等に関すること

［　］④ 教育委員会又は特別支援教育センター等が主催する教員研修における講師・発表者を担い、知見や情報を提供すること

［　］⑤ 学校内の教育研究や教育実践の向上

［　］⑥ その他（具体的内容をご記入ください。）

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）前問（１）を踏まえ、貴教育委員会等として、研修修了後、受講者に研修の成果を報告させたり、活用したりする機会を設けましたか。

［　］① はい（下記の例を参考に、実施した具体的内容をご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

例１：研修成果について報告書をまとめさせ、県内の特別支援学校等の関係教職員に配布し、指導等の改善に役立たせた。

例２：県主催の特別支援教育関係教職員に対する講習会で、研修の成果を報告させた。

例３：管内で就学相談員等として登録し、学校等からの要請に対応し、巡回相談等に当たった。

［　］② いいえ（下記にその理由をお書きください。）

|  |
| --- |
|  |

（３）研修受講者の現在の状況等から、各地域で行う研修や研究会等の企画・立案、講師としての参画など、指導的役割を実現していると思われますか。当てはまる番号のいずれか一つに［○］印を付してください。

［　］① とてもそう思う

［　］② そう思う

［　］③ あまりそうは思わない

［　］④ そうは思わない

（４）上記（３）で、③又は④と回答した方にお聞きします。

指導的役割が実現できていない場合、その課題は何ですか。主な点をご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

（５）研修成果の還元や指導的役割の達成について

受講者が研修成果をより効果・効率的に教育実践等に還元し、指導的役割の達成について、取り組んでいることやご意見があればご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

（６）今後の研修について

今後、当研究所が主催する指導者研修への期待や、改善への具体案等ご意見があれば、ご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

ご協力ありがとうございました。

**※　この調査票は、都道府県等教育委員会でご記入いただき、調査票１（受講者用）・調査票２（所属長等用）とともに、当研究所へ提出してください。**

【本件問い合わせ先】

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

総務部研修情報課研修支援室

TEL:046-839-6888、6889　FAX:046-839-6915

e-mail:a-kenshu@nise.go.jp